

【我が国における大規模データを用いた多胎妊娠のリスク・合併症発症率及び周産期予後に関する後方視的観察研究】に対するご協力のお願い

研究代表者 所属 東邦大学医療センター大森病院
職名 教授
氏名 中田 雅彦

このたび、日本産科婦人科学会データベース事業（周産期登録）を用いた下記の医学系研究を、日本産科婦人科学会倫理委員会臨床研究審査小委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を診療を受けた施設までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2014 年 1 月 1 日より 2019 年 12 月 31 日までの間に、多胎妊娠の診断のため入・通院し、診療を受けた方

2 研究課題名

承認番号 M20182

研究課題名 我が国における大規模データを用いた多胎妊娠のリスク・合併症発症率及び周産期予後に関する後方視的観察研究

3 研究実施機関

東邦大学医療センター大森病院

4 本研究の意義、目的、方法

多胎妊娠における妊婦の背景因子および合併症の発生率、周産期予後等の基礎的情報を得ることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の多胎妊娠の管理上の有益な示唆を得ることにより、我が国の周産期医療へ貢献することにつながります。

5 協力をお願いする内容

多胎妊娠における母体背景（年齢、経産回数、身長体重、既往歴、嗜好歴等）、分娩に関する情報（分娩時週数、分娩様式、胎児心拍レベル等）、産科合併症、母体の処置及び転帰、児の処置及び転帰等の情報

6 本研究の実施期間

西暦 2021 年 1 月 1 日～2023 年 7 月 31 日

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で日本産科婦人科学会から提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、患者様の情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合は診療のために受診された施設へのご連絡をお願いいたします。

研究代表者 中田雅彦

東邦大学医療センター大森病院

TEL:03-3762-4151

FAX:03-3765-7671

Email:Masahiko.nakata@med.toho-u.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局

TEL: 03-5524-6900

FAX: 03-5524-6911

Email: nissanfu@jsog.or.jp